



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場会社名 東京鐵鋼株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5445 URL <http://www.tokyotekko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉原 每文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 太田 高嗣 TEL 03(5276)9701
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	40,802	23.5	2,174	93.2	2,081	119.8	1,128	69.3
23年3月期第3四半期	33,032	△5.4	1,125	△77.7	947	△79.6	666	△71.8

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,122百万円(101.1%) 23年3月期第3四半期 558百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	25.24	—
23年3月期第3四半期	14.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	46,597	29,273	62.7
23年3月期	45,961	28,280	61.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 29,229百万円 23年3月期 28,232百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	2.00	—	3.00	5.00
24年3月期	—	2.00	—		
24年3月期(予想)				3.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	20.9	2,900	121.0	2,800	160.1	1,500	244.0	33.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	46,826,528株	23年3月期	46,826,528株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	2,124,698株	23年3月期	2,122,520株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	44,703,888株	23年3月期3Q	44,708,606株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災による落ち込みからの持ち直しの動きが見られたものの、欧州債務危機の深刻化、中国経済の成長鈍化といった不安材料に加え、円高の定着などにより、景気の先行きに対する懸念が強まる状況となりました。

当社の属する電炉小棒業界におきましても、建設需要の回復は弱く、需給関係の地合いの悪さから、製品価格は低迷する一方で、主原料の鉄スクラップ価格は高止まりするなど、厳しい状況が続きました。

このような中で、当社は主力のネジテツコンならびに関連商品の拡販に注力するとともに鉄スクラップ価格に見合った製品価格の実現に取り組むことにより、収益の拡大を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は製品販売数量の増加により、売上高は408億2百万円（前年同期実績330億3千2百万円）と前年同期を上回りました。

利益につきましても販売数量の増加に加え、製品価格の改善により鉄スクラップ価格との値差が拡大したため、営業利益21億7千4百万円（前年同期実績11億2千5百万円）、経常利益20億8千1百万円（前年同期実績9億4千7百万円）、四半期純利益11億2千8百万円（前年同期実績6億6千6百万円）といずれも前年同期を上回りました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、有形固定資産の減少の一方で、現金及び預金、売掛金、棚卸資産などの増加により、前期末に比べ、6億3千5百万円増加し、465億9千7百万円となりました。

負債合計は、買掛金の増加の一方で、主として長期借入金の減少により、前期末に比べ3億5千8百万円減少し、173億2千3百万円となりました。

純資産合計は主として利益剰余金の増加により、前期末に比べ9億9千3百万円増加し、292億7千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

連結子会社においては、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,162	5,380
受取手形及び売掛金	4,075	5,031
商品及び製品	5,002	5,252
原材料及び貯蔵品	1,747	1,523
繰延税金資産	645	217
その他	1,067	163
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	15,698	17,567
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,297	5,217
機械装置及び運搬具(純額)	11,244	10,247
土地	10,849	10,826
リース資産(純額)	50	156
建設仮勘定	179	126
その他(純額)	553	498
有形固定資産合計	28,174	27,072
無形固定資産		
投資その他の資産	147	123
投資有価証券	961	919
繰延税金資産	821	763
その他	180	173
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	1,940	1,833
固定資産合計	30,262	29,029
資産合計	45,961	46,597

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,817	4,932
短期借入金	1,500	1,500
1年内償還予定の社債	560	560
1年内返済予定の長期借入金	2,030	1,031
リース債務	25	48
未払法人税等	95	53
賞与引当金	296	160
役員賞与引当金	20	—
災害損失引当金	51	15
その他	1,364	1,990
流動負債合計	9,760	10,291
固定負債		
社債	1,980	1,620
長期借入金	2,131	1,666
リース債務	64	140
再評価に係る繰延税金負債	704	604
退職給付引当金	2,188	2,152
環境対策引当金	368	368
資産除去債務	29	30
負ののれん	19	10
その他	434	438
固定負債合計	7,921	7,031
負債合計	17,681	17,323
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,839	5,839
資本剰余金	1,739	1,739
利益剰余金	20,234	21,139
自己株式	△738	△738
株主資本合計	27,076	27,980
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	153	146
土地再評価差額金	1,002	1,102
その他の包括利益累計額合計	1,156	1,249
少数株主持分	47	44
純資産合計	28,280	29,273
負債純資産合計	45,961	46,597

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	33,032	40,802
売上原価	27,658	34,126
売上総利益	5,374	6,675
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,639	1,948
給料	706	647
退職給付費用	50	46
賞与引当金繰入額	93	69
減価償却費	66	77
賃借料	256	231
研究開発費	145	191
貸倒引当金繰入額	3	0
その他	1,288	1,288
販売費及び一般管理費合計	4,248	4,501
営業利益	1,125	2,174
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	22	21
負ののれん償却額	8	8
仕入割引	49	64
雑収入	68	71
営業外収益合計	150	167
営業外費用		
支払利息	177	114
売上割引	103	134
その他	48	10
営業外費用合計	328	259
経常利益	947	2,081
特別利益		
前期損益修正益	36	—
固定資産売却益	4	20
その他	4	—
特別利益合計	45	20
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	76	95
災害による損失	—	34
投資有価証券評価損	1	9
その他	3	0
特別損失合計	81	140
税金等調整前四半期純利益	911	1,962
法人税、住民税及び事業税	152	322
法人税等調整額	88	510
法人税等合計	241	832
少数株主損益調整前四半期純利益	670	1,129
少数株主利益	4	1
四半期純利益	666	1,128

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	670	1,129
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△112	△7
その他の包括利益合計	△112	△7
四半期包括利益	558	1,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	553	1,120
少数株主に係る四半期包括利益	4	1

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	鉄鋼事業				
売上高					
外部顧客への売上高	32,308	723	33,032	—	33,032
セグメント間の内部売上高 又は振替高	580	2,561	3,142	△3,142	—
計	32,889	3,284	36,174	△3,142	33,032
セグメント利益	826	241	1,067	58	1,125

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額58百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	鉄鋼事業				
売上高					
外部顧客への売上高	40,223	578	40,802	—	40,802
セグメント間の内部売上高 又は振替高	414	2,624	3,038	△3,038	—
計	40,638	3,202	43,841	△3,038	40,802
セグメント利益	1,957	164	2,122	52	2,174

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額52万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。